

平成30年(2018年)4月から平成31年(2019年)3月の予定

名画鑑賞会

上映月日	上映作品	出演他	種別	製作年	上映時間
4月22日(日曜日)	特選!!米朝落語全集 第二集 「猫の忠信(ねこのただのぶ)」 「馬の田楽(うまのでんがく)」	出演:桂米朝	落語	1989年	63分
5月20日(日曜日)	ハーレム・ナイト 「テレビサイズ」(日本語字幕)	出演・監督:エディ・マーフィ	米	1989年	116分
6月17日(日曜日)	桂枝雀独演会 歌舞伎座ライブ 「つぼ算」「寝床」	出演:桂枝雀	落語	1989年	81分
7月29日(日曜日)	鳥(日本語字幕)	出演:ロッド・テイラー 監督:アルフレッド・ヒッチコック	米	1963年	119分
8月26日(日曜日)	晩春(モノクロ)	出演:原節子 監督:小津安二郎	邦	1949年	108分
9月23日(日曜日)	追想(日本語字幕)	出演:イングリッド・バーグマン 監督:アナトール・リトヴァク	米	1956年	105分
10月21日(日曜日)	地獄門	出演:長谷川一夫 監督:衣笠貞之助	邦	1953年	89分
11月18日(日曜日)	ロビンとマリアン(日本語字幕)	出演:ショーン・コネリー 監督:リチャード・レスター	米・英	1976年	107分
12月16日(日曜日)	ニッポン無責任時代	出演:植木等 監督:古沢憲吾	邦	1962年	86分
1月20日(日曜日)	ビバリーヒルズ コップ(日本語字幕)	出演:エディ・マーフィ 監督:マーチン・ブレスト	米	1984年	105分
2月17日(日曜日)	彼岸花	出演:有馬稲子 監督:小津安二郎	邦	1958年	118分
3月24日(日曜日)	白と黒のナイフ(日本語字幕)	出演:グレン・クロース 監督:リチャード・マーカンド	米	1985年	109分

上映開始:13時(開場12時45分)

こども映画会

上映月日	上映作品	出演他	種別	製作年	上映時間
4月22日(日曜日) 子ども読書の日映画会	マドレーヌといぬ	原作:ルドウィヒ・ベームルマン	アニメ	1990年	23分
7月29日(日曜日) 夏休み子ども映画会	長靴をはいた猫	原作:シャルル＝ペロー	アニメ	1969年	83分
10月21日(日曜日) ひめじ子ども読書週間	どうぶつ宝島	原作:ロバート＝L＝スチーブンソン	アニメ	1971年	84分
12月16日(日曜日) クリスマス映画会	マドレーヌのクリスマス	原作:ルドウィヒ・ベームルマン	アニメ	1990年	23分

子ども読書の日映画会:

夏休み子ども映画会:10時25分から10時50分(開場 10時10分)

ひめじ子ども読書週間映画会:10時25分から10時50分(開場 10時10分)

クリスマス映画会:10時25分から10時50分(開場 10時10分)

会場:日本城郭研究センター 2階 大会議室(姫路市本町68番地258)

主催:姫路市立城内図書館 電話 079-289-4884

入場は無料ですが、会場が満員の時は、入場をお断りすることがあります。

作品紹介

<p>『特選！！米朝落語全集 第二集』 「猫の忠信（ねこのただのぶ）」 題を見てもおわかりのように、これは狐忠信（きつねただのぶ）をふまえた題で、「義経千本桜四段目」のパロディと言ってよいはなしです。 「馬の田楽（うまのでんがく）」 味噌を付けて焼いた豆腐の田楽（でんがく）、京都では南禅寺界隈の名物になっていますが、（中略）おでんというのが田楽の略称であることも忘れられているかも知れません。（解説：桂米朝）</p>	<p>『ハーレム・ナイト（日本語字幕）』 元みなし子のクイック（エディ・マーフィ）は、ナイトクラブを経営するシュガー・レイ（リチャード・プライヤー）に引きとられ、今や彼の片腕的存在。連日大はやりの彼らの店は、ギャング一味に狙われて、乗っ取られ寸前の大ピンチ。そこで2人が頭をひねり、仕掛けた途方も無い策略とは！？（中略）古き良きハーレムをそっくり再現。お洒落なムードいっぱいのコメディだ。（解説：岡夏子 一部改変）</p>
<p>『桂枝雀独演会 歌舞伎座ライブ』 「つぼ算」 大阪の町に水道が完備されていない時代のお話です。（中略）淀川の上流（と言っても現在の桜ノ宮の造幣局のちょっと上ですが）で汲んだ水を「水屋」さんが配達に来ていました。 「寝床」 大阪落語には、浄瑠璃をあつかった噺がたくさんあります。（中略）その中でも一番の爆笑篇がこの『寝床』ではないか…と世間もつばらの噂です。（解説：小佐田定雄）</p>	<p>『鳥（日本語字幕）』 サンフランシスコ郊外の一寒村。誕生パーティを開いていた小学校の生徒たちに、突然カモメの大群が襲いかかった。悲鳴をあげて逃げまどう子供たち。それも束の間、何百羽となく群れはじめた鳥たちは、今度は人家に対して猛然と攻撃を加え始める。村民たちは、まったく理由（わけ）のわからぬまま、恐怖のドン底にたたき落とされた…（中略）ヒッチコックの最高傑作の一つとして、あまりにも有名な作品である。（ジャケットの紹介文より）</p>
<p>『晩春』 この映画は、ストーリーはあるけれども、その展開がとくに興味をひくというものではない。それより、そこに描かれている人々の、家庭における立居ふるまいだけをたんねんに見つめているような映画であり、（中略）俳優たちの演じる、何気ない日常的なしぐさや表情のひとつひとつが、たまらなくいとしく、なつかしく、美しいと感じられる映画なのである。（解説：佐藤忠男）「原作：広津和郎」</p>	<p>『追想（日本語字幕）』 「ロマノフ王朝の最後の皇女アナスタシアは生きていた！」 ロシア革命の混乱を生き延びたと言われている世紀の謎の女性アナスタシアを題材にした恋と陰謀のドラマチックな超大作。元ロシアの将軍ポーニンは、英国に預金されているロシア皇帝の財産を、アナスタシアの替え玉アンナを使い横取りしようと計画する。壮大な陰謀はいつしかポーニンとアンナの間に愛を芽生えさせたー。（ジャケットの紹介文より）</p>
<p>『地獄門』 「地獄門」は日本最初のイーストマン・カラー作品であり、最初のカラー時代劇であった。（中略）菊池寛の原作「袈裟（けさ）と良人」は、芥川龍之介の「羅生門」とはちがって通俗的であり、人物を3人に絞って単純化、通俗的な娯楽映画、スター映画として作られた。（中略）モノクロ映画では到達できない日本と日本人の歴史そのものが脈打っていた。（解説：日野康一）「原作：菊池寛」</p>	<p>『ロビンとマリアン（日本語字幕）』 暴君を倒さなければならない。悪政に苦しむ祖国の民衆のため、ロビン・フッド（ショーン・コネリー）はかたく心に誓った！ この物語は、イギリス人に最も愛される伝説的英雄ロビン・フッドの、その後の活躍をダイナミックに描きあげたもの。（中略）血わき、肉躍るロビン・フッドの冒険に、愛の伝説を加え、今に甦った感動の叙事詩。（ジャケットの紹介文より）</p>
<p>『ニッポン無責任時代』 調子がよくて抜けめなく、口八丁手八丁、人生を楽しく愉かにスイスイ泳ぐサラリーマン風来坊、平均（タイラ・ヒトシ）は、この世で一番無責任といわれる男である。無責任男、平均の人間像は、高度経済成長期にあって、ガッチリ管理されつつあったサラリーマン達に、その型破ぶり、気楽な生き方が無意識の願望として共感と呼んだものといえる。（ジャケットの紹介文より 一部改変）</p>	<p>『ビバリーヒルズ コップ（日本語字幕）』 エディ・マーフィの魅力が全開した！！（中略）マーフィが演じるのはデトロイトの敏腕刑事。幼馴染みを殺されて、事件の発端の地ビバリーヒルズに乗り込むが、何せあちらは西海岸の高級住宅地。警察までお上品で、このガラが悪い八方破れの問題デカに、四六時中、監視をつけるという始末。だが彼はそれをかいくぐって密輸ボスの本拠に潜入し、やがて始まる凄まじい銃撃戦……。（解説：坂口紀三和）</p>
<p>『彼岸花』 「彼岸花」(58)は、小津安二郎監督の最初のカラー作品である。当時すでにカラー映画は相当普及しており、（中略）小津安二郎がこうした映画の技術革新にどう対処するかということは、彼のファンにとってはかなり気になる問題であった。（中略）地味な絵づくりの名手だと思われていた小津は、じつは派手な華麗な色彩の使い方においてもなみなならぬ感覚の持ち主であることを鮮やかに証明した。それが「彼岸花」だった。（解</p>	<p>『白と黒のナイフ（日本語字幕）』 ある夜、サンフランシスコの海辺の別荘で、出版王の孫娘がハンターナイフで惨殺される。殺人容疑者として起訴されたのは、被害者の夫ジャック。彼の身边には多くの疑惑が渦巻いていた。辣腕のクラズニー検事と女性弁護士テディとの攻防。そして、テディと依頼人ジャックとの間に芽ばえる愛。テディは疑惑と愛の板ばさみになりながら、真相究明のために力をつくす。（ジャケットの紹介文より 一部改変）</p>